

ことを期待しています。

先の衆院選後、政権をとった民主党は事業仕分けを行いました。

私たち豊流会は民主党とは一線を画す保守系の議員グループですが、彼らの行った事業仕分けこそこれからの議会に求められていることではないかと考えます。しかし、学者と議員からなる仕分け人が体育館で人民裁判のごとき役人追及をしてみても、その裁定に拘束力がなければ全く無意味です。朝霞公務員住宅のゴタゴタが証明しているように結局、『拘束力がない』という最大の欠陥を以て民主党政権の事業仕分けは単なる政治パフォーマンスに終わってしまいました。そして、そもそも『体育館で』『仕分け人が』ではなく、『国であれば衆議院の決算行政監視委員会、参議院であれば決算委員会で、県議会や市議会ではそれぞれの決算特別委員会で』、『議員が』行わなければならないはずです。

決算特別委員会で前年度実績について検証を行い、それに基づき市長（総理）の編成した新年度予算が決算審議を反映しているか、又、新たな無駄がないかをチェックする意味も込めて吟味するのが新年度の予算委員会です。当然ですが議会の議決は拘束力を持ちます。これこそ国会・県会・市会を問わず、議員がすべき仕事（事業仕分け）だと考えます。

アジアゾウ無事出産！ 赤ちゃん象の所有権？

平成 23 年 9 月 17 日、午前 0 時 30 分、豊橋総合動植物公園のアジアゾウ、ダーナみとアーシャー♀の間に待望のメスの赤ちゃんが誕生しました。アジアゾウの出産は、全国で 4 頭目。今回の出産は画期的なこととして、全国から注目を集めています。

一般公開は未定ですが、母親のアーシャーを上野動物園からブリーディングローンで豊橋に貸してもらっている関係上、赤ちゃんの所有権は上野動物園にあります。（ちなみに 2 頭目の赤ちゃんが生まれた場合は豊橋市の所有権だそうです。）

まだこの件について実際に上野動物園側からの要求や交渉などは無いそうですが、余りに早すぎる母子の引き離しは可哀想ですよね。せっかく豊橋で生まれてくれたゾウの赤ちゃん。今後の動向に注目です。



お宅は市の無料耐震診断、お済ですか？

3.11 の東日本大震災は今後大型地震が想定される東海地方にとって教訓となりました。豊橋市では昭和 56 年 5 月 31 日以前に着工された住宅への無料耐震診断を行っています。

その結果、耐震診断の総合判定が 1.0 未満「倒壊または大破壊の危険あり」または「やや危険」と判定された場合、豊橋市木造住宅耐震改修補助事業による改修資金の公費補助制度があります。詳しくは担当課までお問い合わせください。

<お問い合わせ>豊橋市役所 建設部 建築指導課 建築審査グループ (TEL:51-2581)

あなたの声をお聞かせ下さい。

FAX: 0532-47-2648

豊流会は豊橋市議会（定数 36）のなかで、9 名の保守系議員によって構成される政策グループ（議会会派）です。